

身近で気付かないこともある地元の魅力。皆さんはどのようなところが市の魅力だと感じていますか。十和田市の豊かな自然にほれて北海道から移住された、村上周平さんをご紹介します。

INTERVIEW 移住者の声

十和田市の豊かな自然にほれて定住を決断

移住のきっかけは、十和田湖・奥入瀬溪流を拠点にした体験ツアーなどの企画を行う会社から、「カヌーガイドとして十和田市で働かないか」というオファーでした。小さい頃に足を運んだくらいで青森県のこととは全く分からなかったけれど、不安よりも「ガイドとして働きたい」という気持ちの方が強かったですね。

十和田市に来てみて、森の美しさに一目ぼれして定住を決めました。十和田湖や奥入瀬溪流の豊かな自然環境を伝える仕事をしながら、大切な家族と過ごす時間は最高に幸せです。

私が働いているNExでは、十和田湖でのカヌーツアーや、奥入瀬溪流、鳶の森などをゆったり気ままに散策できるランブリングツアーを行っています。一つ一つの小さな命をじっくりと観察して、フォルムの美しさを楽しんだり、生態などを知ることで、自然の奥深さや不思議、そして、人間とのつながりもあることを知ってほしいです。また、十和田市の日本屈指の自然の魅力や価値を、地元の人にこそ再発見していただきたいと思っています。

村上さんは、首都圏などに住む移住希望者を対象とした「移住お試しツアー」にもカヌーガイドとして協力してもらい、市の魅力の伝道師として活躍しています。



むらかみ しゅうへい
村上 周平さん (36)

PROFILE

北海道栗山町生まれ。主に岩見沢市で育つ。恵庭市のアウトドア専門学校卒業後、2007年に十和田市へ移住。現在はネイチャーエクスベリエンスグリーンハウス（NEx）に所属し、カヌーガイド・ネイチャーガイドとして活躍中。妻と息子の3人家族。

とわだ産品情報

問とわだ産品販売戦略課 ☎6743

とわだ産品販売戦略課

検索

知って
お得意★



黒にんにくの驚くべき健康パワー

白いにんにくを熟成発酵させた黒にんにくが注目されています。9月6日には、八戸市で「世界黒にんにくサミット」が開かれるなど、今や国内外を問わず関心が高まっています。その理由は、なんとといっても黒にんにくの健康効果です。県の研究によると、黒にんにくには、脳の代謝を促したり、ストレスを抑える有効成分が含まれていて、本来にんにくが持っている強い抗がん作用（米国立がん研究所発表）や血圧、コレステロール、血糖値などを下げたり、血栓を防ぐ作用などと合わせ、最強の健康食材と言われています。

また、黒にんにくは、糖度が増し、まるでドライフルーツのような食感があり、生にんにく特有の匂いや胃への刺激も少なく、お子さまでもおいしく食べることができます。

市はにんにく生産量日本一。こんなに優れた食材が市の名産とほれたいですね。黒にんにくは、一日に1～2片食べるのが効果的と言われています。特に寝る前が良いそうですから、今夜から早速いかがですか。



▲黒にんにくは、道の駅とわだ、道の駅奥入瀬、十和田市観光物産センターなどで好評発売中です。

しずくの恵マルシェを開催しています

●次回は

とき 10月23日(日) 午前9時～午後1時

ところ 市民交流プラザ「タワーレ」